

# 奈良国立文化財研究所要項

## I 事業概要

### 1 研究普及事業

#### 公開講演会

- (1) 1984年5月19日 第55回公開講演会  
 「中世庶民の食器類」 安田龍太郎  
 「年輪から年代を読む」 光谷 拓実
- (2) 1984年11月17日 第56回公開講演会  
 「古代仏殿のイメージ—金堂の原形をもとめて—」 松本 修自  
 「日本古代の冠帽」 毛利光俊彦

#### 現地説明会

- (1) 1984年5月26日 平城宮跡第155次発掘調査  
 (南面大垣東端地区) 山崎 信二
- (2) 1984年6月23日 藤原宮跡第41次発掘調査  
 (東方官衙地区) 加藤 優
- (3) 1984年8月25日 平城宮跡第157次発掘調査  
 (第一次朝堂院東南隅地区) 松本 修自
- (4) 1984年10月6日 平城京左京八条一坊三・六  
 坪発掘調査 毛利光俊彦  
 花谷 浩

- (5) 1984年10月13日 山田寺跡(第6次)東回廊発掘調査現地見学会
- (6) 1984年12月1日 石神遺跡第4次発掘調査  
 川越 俊一
- (7) 1984年12月8日 平城宮跡第161次発掘調査  
 (第二次朝堂院東第一堂) 山岸 常人
- (8) 1985年2月16日 藤原宮跡第44次発掘調査  
 (東方官衙地区) 田辺 征夫
- (9) 1985年3月9日 平城宮跡第163次発掘調査  
 (第二次朝堂院朝庭北東域) 巽 淳一郎

#### 平城宮跡資料館・覆屋公開

- (1) 春季特別公開 1984年4月21日～5月6日  
 見学者 14,085名
- 秋季特別公開 1984年10月12日～11月11日  
 見学者 22,035名
- (2) 見学者数

| 区分    | 資料館     | 覆屋      | 計         |
|-------|---------|---------|-----------|
| 1984年 | 73,916  | 45,177  | 119,093   |
| 累計    | 647,536 | 972,306 | 1,619,842 |

資料館は1970年度、覆屋は1968年度以降の累計

## 2 1984年文部省科学研究費補助金による研究

| 種別                  | 研究課題                             | 研究代表者  | 交付額     |
|---------------------|----------------------------------|--------|---------|
| 一般研究 A              | 大和における古代豪族の支配の領域についての復原的研究       | 鬼頭 清明  | 8,300千円 |
| 一般研究 B              | 古代埋蔵建築遺材の復原的研究                   | 宮本 長二郎 | 600     |
| 〃                   | 古代における水産物の生産と使途に関する研究            | 狩野 久   | 400     |
| 〃                   | 古代武具の研究                          | 猪熊 兼勝  | 2,600   |
| 〃                   | 中世近世における建造物修理の技法に関する研究           | 岡田 英男  | 1,500   |
| 〃                   | 古代水時計発達史の研究                      | 木下 正史  | 5,000   |
| 一般研究 C              | 食器の中世化に関する基礎的研究                  | 川越 俊一  | 1,100   |
| 〃                   | 年輪年代法の遺跡への応用—弘田柵跡・草戸千軒町遺跡を例として—  | 光谷 拓実  | 1,200   |
| 奨励研究 A              | 横穴式石室構造の地域別比較研究—中・四国編—           | 山崎 信二  | 800     |
| 〃                   | 鈎帯具の集成的研究                        | 松村 恵司  | 700     |
| 〃                   | 中世仏堂の成立と発展過程の研究                  | 山岸 常人  | 800     |
| 特定研究 (1)            | 山田寺を中心とする出土木材の保存法の改良と考古学的建築史学的研究 | 坪井 清足  | 3,000   |
| 研究成果刊行費<br>(データベース) | 航空写真情報                           | 坪井 清足  | 6,870   |
| 計                   | 13件                              |        | 32,870  |

## 3 飛鳥資料館の運営

### 展示

第一展示室 常設展示

第二展示室 特別展示「小建築の世界」

(1984. 4. 18～1984. 5. 27)

特別展示「藤原宮発掘五十年」

(1984. 10. 3~1984. 12. 2)

普及

前年同様インフォメーションルームで観覧者の質問に応じている。また、特別展示の図録として「小建築の世界」及び「藤原宮」を刊行した。

入館者数 (1984. 4. 1~1985. 3.31 開館日数 315日)

|      | 普通観覧   | 団体観覧    | 有料      | 無料     | 合計      |
|------|--------|---------|---------|--------|---------|
| 一般   | 49,503 | 24,506  | 200,995 | 10,072 | 211,069 |
| 高・大生 | 14,697 | 27,569  |         |        |         |
| 小・中生 | 16,805 | 67,915  |         |        |         |
| 計    | 81,005 | 119,990 |         |        |         |

模造製作

- 藤原宮 (西面中門) 出土唐居敷
- 定林寺出土露盤石
- 金銅三尊押出仏 (橿原市一町廃長法寺)

陳列品購入

- 川原寺礎石

寄贈

- 飛鳥古京復原模型 (縮尺 1/1,000)

4 埋蔵文化財センターの研修・指導

研修 埋蔵文化財の保護に資することを目的として主に地方公共団体の埋蔵文化財保護行政担当者を対象に次の研修を実施した。

- (1) 昭和59年度埋蔵文化財発掘技術者特別研修 (石器調査課程)  
1984年4月26日~4月28日 (参加者22名)
- (2) 昭和59年度埋蔵文化財発掘技術者専門研修 (遺跡測量課程)

- 1984年5月10日~5月31日 (参加者17名)
- (3) 昭和59年度埋蔵文化財発掘技術者専門研修 (中近世遺跡調査課程)  
1984年6月12日~6月23日 (参加者30名)
- (4) 昭和59年度埋蔵文化財担当事務職員特別研修 (埋蔵文化財基礎課程)  
1984年7月5日~7月11日 (参加者37名)
- (5) 昭和59年度埋蔵文化財発掘技術者一般研修 (一般課程)  
1984年7月24日~8月25日 (参加者24名)
- (6) 昭和59年度埋蔵文化財発掘技術者専門研修 (遺跡保存整備課程)  
1984年9月18日~10月4日 (参加者24名)
- (7) 昭和59年度埋蔵文化財発掘技術者専門研修 (保存科学課程)  
1984年10月23日~11月8日 (参加者16名)
- (8) 昭和59年度埋蔵文化財発掘技術者専門研修 (発掘調査関連技術課程)  
1984年11月27日~12月12日 (参加者23名)
- (9) 昭和59年度埋蔵文化財発掘技術者専門研修 (環境考古課程)  
1985年1月17日~2月2日 (参加者17名)
- (10) 昭和59年度埋蔵文化財発掘技術者特別研修 (縄紋施設法調査課程)  
1985年2月14日~2月16日 (参加者30名)
- (11) 昭和59年度埋蔵文化財発掘技術者専門研修 (埋蔵文化財情報課程)  
1985年3月5日~3月14日 (参加者27名)
- (12) 研修員受入れ (下記一覽表)

研修員一覽表

| 氏名    | 所 属                          | 受入れ期間            | 受 入 れ 室     | 研修指導内容       |
|-------|------------------------------|------------------|-------------|--------------|
| 進藤 敏一 | 昭和59年度私学研修福祉会国内研修員(茨城高等学校教諭) | 1984. 4. 1~ 7.31 | 飛鳥藤原宮跡発掘調査部 | 発掘及び測量技術     |
| 松尾 忠幸 | 香川県分寺町教委主事                   | 1984. 4.20~ 5. 9 | 集落遺跡研究室     | 埋蔵文化財の発掘調査技術 |
| 徳江 忠美 | 岩手県盛岡市教委公園緑地課 課長補佐           | 1984. 5.29       | 測量研究室       | 石垣の測量について    |
| 白根 敬介 | 建設係長                         |                  |             |              |
| 内沢 栄光 | 文化係長                         |                  |             |              |
| 木崎 康弘 | 熊本県教育庁文化課教師                  | 1984. 6.18       | 考古計画研究室     | 線刻礎の調査       |
| 河北 秀実 | 三重県教委県外研修生 (渡会郡大内山村立中学校教諭)   | 1984. 7. 1~ 9.30 | 平城宮跡発掘調査部   | 埋蔵文化財の発掘調査技術 |
| 服部 久士 | (県立白山高等学校教諭)                 |                  |             |              |
| 小林 広和 | 山梨県埋蔵文化財センター県考古博物館文化財主事      | 1984. 7. 2~ 7. 9 | 考古計画研究室     | 石器製作研修       |
| 関野 哲雄 | 静岡県沼津市教委社会教育課主事              | 1984. 8.13~ 8.17 | 〃           | 線刻礎調査・保存処理   |

|        |                                  |                             |             |              |
|--------|----------------------------------|-----------------------------|-------------|--------------|
| 宮田 勝 功 | 三重県教委県外研修生<br>(名張市立北中学校教諭)       | 1984. 9. 1~11. 30           | 飛鳥藤原宮跡発掘調査部 | 埋蔵文化財の発掘調査技術 |
| 浅尾 悟   | (亀山市立亀山中学校教諭)                    |                             |             |              |
| 尹 根 一  | 大韓民国文化財管理局文化財研<br>究所美術工芸研究室学芸研究士 | 1984. 10. 1~<br>1985. 3. 30 | 平城宮跡発掘調査部   | 発掘調査技術       |
| 浜石 哲也  | 福岡市埋蔵文化財センター技術<br>吏員             | 1984. 11. 9~11. 15          | 遺物処理研究室     | 保存科学処理       |
| 赤池 英 男 | 岩手県立博物館学芸調査員                     | 1984. 11. 27~11. 29         | 〃           | 〃            |

### 発掘調査・整備・探査指導

(北海道) 苫小牧・登別地域遺跡, 開陽丸遺跡, 木古内町新道4遺跡, 美利河1遺跡, (岩手県) 毛越寺庭園, 盛岡城跡, (宮城県) 多賀城跡, 岩切城跡, 仙台城三ノ丸跡, (福島県) 懸日寺跡, 関和久上町遺跡, (茨城県) 神野向遺跡, (群馬県) 上野国分寺跡, (千葉県) 大綱山田台 No. 3 遺跡, (神奈川県) 瑞泉寺庭園, (新潟県) 横瀧山廃寺跡, (富山県) じょうべのみ遺跡, 安田城跡, (石川県) 湯屋古窯跡群, 狐山古墳, (福井県) 岡津製塩跡, 朝倉氏遺跡, (長野県) 松本城二の丸庭園, 森将軍塚古墳, 信濃国分寺跡, (岐阜県) 織田信長居館跡, (静岡県) 横須賀城跡, 勝間田城跡, (愛知県) 尾張国府跡, 下津城跡, 市道遺跡, (三重県) 宝塚古墳, 草山遺跡, 釜生田辻垣内瓦窯跡, 齋宮跡, (滋賀県) 彦根城跡内表御殿跡, 穴太遺跡, 延暦寺東塔遺跡, 琵琶湖奥湖尾上湖底遺跡, 金剛輪寺明寿院庭園, (京都府) 御堂ヶ池古墳, 蛭子山古墳, 丹波国分寺跡, 栗栖野瓦窯跡, 慈照寺(銀閣寺)庭園, 大鳳寺跡, 物集女車塚古墳, 高麗寺跡, (大阪府) 海会寺遺跡, 難波宮跡, 青谷廃寺, (兵庫県) 丹波国大山荘, 処女塚古墳, 西後明窯跡群, 赤穂城本丸, 中山荘一号墳, 七日市遺跡, 三田市 No. 14 地点遺跡, 五色塚古墳, 小壺古墳, (奈良県) 新沢千塚古墳群, 飛鳥水落遺跡, (和歌山県) 尾ノ崎遺跡, 田屋遺跡, 西田井遺跡, (鳥取県) 鳥取城跡附太閤ヶ平, 上神猫山遺跡, (鳥根県) 朝日たたら遺構, 岡田山古墳, 荒神谷遺跡, 大念寺古墳, 教皇寺跡, 山代郷正倉跡, (広島県) 草戸千軒町遺跡, 尾市古墳, (山口県) 若宮古墳, 土井ヶ浜遺跡, 延行条里遺跡, 功山寺仏殿地下遺構, (徳島県) 丸山山麓窯跡遺跡, (香川県) 讃岐国分寺跡, (愛媛県) 松山城二之丸跡, (高知県) 土佐国府跡, (福岡県) 太宰府跡, 王塚古墳, 金隈遺跡, 愛宕遺跡菜園場窯跡, (佐賀県) 肥前国府跡, 物座遺跡, 名護屋城並びに陣屋, 寺浦瓦窯跡, 筑後川下流域遺跡, (長崎県) 出島和蘭商館跡, (熊本県)

江田船山古墳, 神水遺跡, 塚原古墳群, (大分県) 豊後国分寺跡, ガランドヤ古墳, (宮崎県) 蓮ヶ池横穴群, 宮崎学園都市遺跡, (鹿児島県) 指宿橋牟礼川遺物包蔵地, 薩摩国分寺跡, (沖縄県) 今帰仁城跡

### 埋蔵文化財ニュース刊行

第47号 埋蔵文化財関係調査報告書一覽

第48号 行政データ・埋蔵文化財関係記事一覽

第49号 漆製品出土遺跡分布図一東日本編一

第50号 遺跡整備関連文献目録

埋蔵文化財ニュース目録 No. 1~No. 50

### 5 その他

#### 委員会等

第11回飛鳥資料館運営協議会

1984年5月11日 於飛鳥資料館

平城・飛鳥藤原宮跡調査整備指導委員会

1984年6月15日・16日 於平城宮跡資料館講堂  
保存科学研究集会

1984年3月19日・20日 於平城宮跡資料館講堂

#### 外国出張

佐藤興治 文化財発掘に関する比較研究と意見交換のため大韓民国へ出張

1984年10月29日~同年11月18日

岡田英男 文部在外研究員として古代寺院建築に対するインド芸術の影響の調査研究のためインド・パキスタン・ネパールへ出張

1985年1月9日~同年2月24日

#### 協力事業等

文化庁では1971年度から特別史跡藤原宮跡の国有化を進めており, 1972年度から当研究所が文化庁から支出委任を受けて買収事務を担当しているが, 1984年度の状況は下記のとおりである。

| 区 分    | 面 積                     | 金 額           |
|--------|-------------------------|---------------|
| 1984年度 | 14,967.22m <sup>2</sup> | 321,838,901円  |
| 国有地合計  | 285,748.24              | 5,919,924,098 |

## II 図書及び資料

図書 81,249冊

| 区分   | 種別  | 購入     | 寄贈     | 計      |
|------|-----|--------|--------|--------|
| 84年度 | 和漢書 | 4,013  | 3,714  | 7,727  |
|      | 洋書  | 769    | 35     | 804    |
| 累計   | 和漢書 | 38,974 | 36,654 | 75,628 |
|      | 洋書  | 4,891  | 730    | 5,621  |

写真 291,671点 (1984年度未現在)

## III 研究成果刊行物

### 1 1984年度刊行物

|      | 名                                      | 称                      |
|------|--|------------------------|
| 学報   | 第41冊                                   | 研究論集Ⅶ                  |
|      | 第42冊                                   | 平城宮発掘調査報告Ⅷ             |
|      | 第43冊                                   | 日本における近世民家(農家)の系統的発展   |
| 史料   | 第27冊                                   | 木器集成図録—近畿古代篇—          |
|      | 図録                                     | 第13冊 藤原宮—半世紀にわたる調査と研究— |
| 報告書等 | 昭和58年度平城宮跡発掘調査部発掘調査概報                  |                        |
|      | 飛鳥・藤原宮発掘調査概報14                         |                        |
|      | 平城宮発掘調査出土木簡概報17                        |                        |
|      | 遺跡整備資料Ⅳ(城館跡・防塁)                        |                        |
|      | 奈良町(Ⅱ)(奈良町東地区)—昭和58年度伝統的建造物群保存対策調査報告書— |                        |
|      | 条里制の諸問題Ⅲ—条里制研究会記録3—                    |                        |
|      | 平城京左京三条二坊三坪発掘調査報告                      |                        |
|      | 平城京右京一条北辺四坊六坪発掘調査報告                    |                        |
|      | 平城京左京四条二坊十五坪発掘調査報告—田村第推定地の調査—          |                        |
|      | 平城京左京八条一坊三・六坪発掘調査報告                    |                        |

### 2 前年度までの刊行物

奈良国立文化財研究所学報

| 年度   | 名    | 称                  |
|------|------|--------------------|
| 1954 | 第1冊  | 仏師運慶の研究            |
|      | 第2冊  | 修学院離宮の復原的研究        |
| 1955 | 第3冊  | 文化史論叢              |
| 1956 | 第4冊  | 奈良時代僧房の研究          |
| 1957 | 第5冊  | 飛鳥寺発掘調査報告          |
| 1958 | 第6冊  | 中世庭園文化史            |
|      | 第7冊  | 興福寺食堂発掘調査報告        |
| 1959 | 第8冊  | 文化史論叢Ⅱ             |
|      | 第9冊  | 川原寺発掘調査報告          |
| 1960 | 第10冊 | 平城宮跡・伝飛鳥板蓋宮跡発掘調査報告 |
| 1961 | 第11冊 | 院家建築の研究            |
| 1962 | 第12冊 | 巧匠安阿弥陀仏快慶          |
|      | 第13冊 | 寝殿造系庭園の立地的考察       |
| 1963 | 第14冊 | レースと金箔舍利塔に関する研究    |
|      | 第15冊 | 平城宮発掘調査報告Ⅱ 官衙地域の調査 |
|      | 第16冊 | 平城宮発掘調査報告Ⅲ 内裏地域の調査 |

|      |      |                         |
|------|------|-------------------------|
| 1965 | 第17冊 | 平城宮発掘調査報告Ⅳ 官衙地域の調査      |
|      | 第18冊 | 小堀遠州の作事                 |
| 1967 | 第19冊 | 藤原氏の氏寺とその院家             |
| 1969 | 第20冊 | 名物製の成立                  |
| 1971 | 第21冊 | 研究論集Ⅰ                   |
| 1973 | 第22冊 | 研究論集Ⅱ                   |
| 1974 | 第23冊 | 平城宮発掘調査報告Ⅵ 平城京左京一条三坊の調査 |
|      | 第24冊 | 高山一町並調査報告一              |
| 1975 | 第25冊 | 平城京左京三条二坊               |
|      | 第26冊 | 平城宮発掘調査報告Ⅶ              |
| 1976 | 第27冊 | 飛鳥・藤原宮発掘調査報告Ⅰ           |
|      | 第28冊 | 研究論集Ⅲ                   |
| 1977 | 第29冊 | 木曾奈良井一町並調査報告一           |
|      | 第30冊 | 五条一町並調査の記録一             |
| 1978 | 第31冊 | 飛鳥・藤原宮発掘調査報告Ⅱ           |
|      | 第32冊 | 研究論集Ⅳ                   |
| 1979 | 第33冊 | イタリヤ中部の一山岳集落における民家調査報告  |
|      | 第34冊 | 平城宮発掘調査報告Ⅸ              |
| 1980 | 第35冊 | 研究論集Ⅴ                   |
|      | 第36冊 | 平城宮整備調査報告Ⅰ              |
| 1981 | 第37冊 | 飛鳥・藤原宮発掘調査報告Ⅲ           |
|      | 第38冊 | 研究論集Ⅵ                   |
| 1982 | 第39冊 | 平城宮発掘調査報告Ⅹ              |
|      | 第40冊 | 平城宮発掘調査報告Ⅺ              |

### 奈良国立文化財研究所史料

| 年度   | 名    | 称             |
|------|------|---------------|
| 1954 | 第1冊  | 南無阿弥陀仏作善集(複製) |
| 1955 | 第2冊  | 西大寺敬尊伝記集成     |
| 1963 | 第3冊  | 仁和寺史料 寺誌編1    |
| 1964 | 第4冊  | 俊乘坊重源史料集成     |
| 1966 | 第5冊  | 平城宮木簡1 図版     |
| 1967 | 第6冊  | 仁和寺史料 寺誌編2    |
| 1969 | 第5冊  | 平城宮木簡1 解説(別冊) |
| 1970 | 第7冊  | 唐招提寺史料1       |
| 1974 | 第8冊  | 平城宮木簡2 図版・解説  |
|      | 第9冊  | 日本美術院彫刻等修理記録Ⅰ |
| 1975 | 第10冊 | 日本美術院彫刻等修理記録Ⅱ |
| 1976 | 第11冊 | 日本美術院彫刻等修理記録Ⅲ |
| 1977 | 第12冊 | 藤原宮木簡1 図版・解説  |
| 1978 | 第13冊 | 日本美術院彫刻等修理記録Ⅳ |
|      | 第14冊 | 日本美術院彫刻等修理記録Ⅴ |
| 1979 | 第15冊 | 東大寺文書目録第1巻    |
|      | 第16冊 | 日本美術院彫刻等修理記録Ⅵ |
| 1980 | 第17冊 | 平城宮木簡3 図版・解説  |
|      | 第18冊 | 藤原宮木簡2 図版・解説  |
| 1981 | 第19冊 | 東大寺文書目録第2巻    |
|      | 第20冊 | 日本美術院彫刻等修理記録Ⅶ |
| 1982 | 第21冊 | 東大寺文書目録第3巻    |
|      | 第22冊 | 七大寺巡礼私記       |
| 1983 | 第23冊 | 東大寺文書目録第4巻    |
|      | 第24冊 | 東大寺文書目録第5巻    |
| 1984 | 第25冊 | 平城宮出土墨書土器集成Ⅰ  |
|      | 第26冊 | 東大寺文書目録第6巻    |

奈良国立文化財研究所基準資料

| 年度   | 名 称        |
|------|------------|
| 1973 | 第1冊 瓦編1 解説 |
| 1974 | 第2冊 瓦編2 解説 |
| 1975 | 第3冊 瓦編3    |
| 1976 | 第4冊 瓦編4    |
|      | 第5冊 瓦編5    |
| 1978 | 第6冊 瓦編6    |
| 1979 | 第7冊 瓦編7    |
| 1980 | 第8冊 瓦編8    |
| 1983 | 第9冊 瓦編9    |

飛鳥資料館図録

| 年度   | 名 称                   |
|------|-----------------------|
| 1976 | 第1冊 飛鳥白鳳の在銘金銅仏        |
|      | 第2冊 飛鳥白鳳の在銘金銅仏 銘文篇    |
| 1977 | 第3冊 日本古代の墓誌           |
| 1978 | 第4冊 日本古代の墓誌 銘文篇       |
|      | 第5冊 古代の誕生仏            |
| 1979 | 第6冊 飛鳥時代の古墳—高松塚とその周辺— |
| 1980 | 第7冊 日本古代の鴟尾           |
| 1981 | 第8冊 山田寺展              |
| 1982 | 第9冊 高松塚拾年             |
| 1983 | 第10冊 渡来人の寺—檜隈寺と坂田寺—   |
|      | 第11冊 飛鳥の水時計           |
|      | 第12冊 小建築の世界—埴輪から瓦塔まで— |

IV 定員

| 区 分    | 指定職 | 行政職(←) | 行政職(→) | 研究職 | 計  |
|--------|-----|--------|--------|-----|----|
| 1984年度 | 1   | 22     | 4      | 67  | 94 |
| 1985年度 | 1   | 22     | 4      | 66  | 93 |

V 予算 (1984年度)

|             |           |
|-------------|-----------|
| 人件費         | 489,289千円 |
| 運営費         | 666,789   |
| 事業管理        | 4,478     |
| 一般研究        | 55,916    |
| 特別研究        | 1,602     |
| 発掘調査        | 432,694   |
| 宮跡整備管理      | 53,734    |
| 飛鳥資料館運営     | 46,521    |
| 埋蔵文化財センター運営 | 42,006    |
| 新庁舎維持管理等経費  | 29,838    |
| 施設費         | 960,442   |
| 施設整備費       | 39,118    |
| 平城宮跡等整備費    | 305,348   |
| 不動産購入費      | 600,000   |
| 各所修繕費       | 15,976    |
| 計           | 2,116,520 |

VI 施設

土地

|              |                          |
|--------------|--------------------------|
| 奈良国立文化財研究所所管 | 27,375 m <sup>2</sup>    |
| 本庁舎          | 8,860 m <sup>2</sup>     |
| 飛鳥資料館        | 17,092 m <sup>2</sup>    |
| 郡山宿舎(←)      | 80 m <sup>2</sup>        |
| 飛鳥資料館宿舎      | 1,343 m <sup>2</sup>     |
| 文化庁所管(関係分)   | 1,347,764 m <sup>2</sup> |
| 平城宮跡地区       | 1,056,975 m <sup>2</sup> |
| 藤原宮跡地区       | 285,748 m <sup>2</sup>   |
| 飛鳥稻淵宮殿跡地区    | 5,041 m <sup>2</sup>     |

建物

|       |                       |
|-------|-----------------------|
| 建物    | 23,884 m <sup>2</sup> |
| 1. 庁舎 | 23,293 m <sup>2</sup> |

| 区 分    | 本庁舎            | 平城             | 藤原             | 飛鳥資料館          | 藤原宮跡           | 計              |
|--------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
|        | m <sup>2</sup> | m <sup>2</sup> | m <sup>2</sup> | m <sup>2</sup> | m <sup>2</sup> | m <sup>2</sup> |
| 事務室    | 568            | 138            | 116            | 90             |                | 912            |
| 研究室    | 1,419          | 252            | 274            | 77             |                | 2,022          |
| 資料・図書室 | 1,021          |                | 36             | 36             |                | 1,093          |
| 会議室    | 338            | 64             | 53             | 42             |                | 497            |
| 講堂     |                | 384            |                | 89             |                | 473            |
| 展示室    |                | 576            |                | 648            |                | 1,224          |
| 写真室    | 79             | 256            | 145            | 64             |                | 544            |
| 覆屋・展示棟 |                | 1,686          |                |                |                | 1,686          |
| 車庫     | 84             | 200            | 188            | 94             |                | 566            |
| 倉庫・収蔵庫 | 123            | 4,945          | 2,087          | 480            |                | 7,635          |
| 研修棟    | 1,416          |                |                |                |                | 1,416          |
| その他    | 1,745          | 2,131          | 251            | 1,062          | 36             | 5,225          |
| 計      | 6,793          | 10,632         | 3,150          | 2,682          | 36             | 23,293         |

|              |                    |
|--------------|--------------------|
| 2. 宿舎等       | 591 m <sup>2</sup> |
| 重要文化財旧米谷家住宅  | 213 m <sup>2</sup> |
| 郡山宿舎(←), (→) | 153 m <sup>2</sup> |
| 飛鳥資料館宿舎      | 225 m <sup>2</sup> |

主要工事

|                      |         |
|----------------------|---------|
| (1) 施設整備費            | 千円      |
| 飛鳥藤原宮跡発掘調査部写場棟改築工事   | 4,700   |
| 奈良国立文化財研究所第3回覆屋改修工事  | 34,000  |
| (2) 平城宮跡地等整備費        |         |
| 平城宮跡環境整備昭和159年度第Ⅰ期工事 | 89,500  |
| 平城宮跡環境整備昭和159年度第Ⅱ期工事 | 41,000  |
| 平城宮南面大垣復原その4工事       | 119,000 |
| 埴積基壇周辺整備工事           | 17,400  |
| 藤原宮跡環境整備昭和159年度工事    | 23,300  |
| (3) 各所修繕             |         |
| 平城宮跡資料館屋根塗装工事        | 9,490   |

## Ⅶ 人事異動

(1984年4月1日～1985年3月31日)

4月1日 飛鳥藤原宮跡発掘調査部遺構調査室長に昇任 村上 諤一  
飛鳥資料館庶務室長に昇任 日高 参夫  
庶務部会計課課長補佐に昇任 藤本 進  
奈良工業高等専門学校庶務課長に転任 中尾 重徳  
京都大学農学部事務長補佐に転任 広沢 常一  
平城宮跡発掘調査部主任研究官に転任 細見 啓三  
平城宮跡発掘調査部遺構調査室に配置換 松本 修自  
平城宮跡発掘調査部考古第一調査室に配置換 岩永 省三  
平城宮跡発掘調査部考古第三調査室に配置換 杉山 洋  
飛鳥藤原宮跡発掘調査部考古第一調査室に配置換 清水 真一  
飛鳥藤原宮跡発掘調査部考古第二調査室に配置換 大脇 潔  
飛鳥藤原宮跡発掘調査部史料調査室に配置換 立木 修  
飛鳥資料館学芸室に配置換 井上 和人  
埋蔵文化財センター研究指導部発掘技術研究室に配置換 松井 章  
埋蔵文化財センター研究指導部測量研究室に配置換 光谷 拓実  
埋蔵文化財センター研究指導部保存工学研究室に配置換 内田 昭人  
飛鳥藤原宮跡発掘調査部主任研究官に採用 田辺 征夫  
平城宮跡発掘調査部考古第一調査室に採用 花谷 浩  
研究補佐員(飛鳥藤原宮跡発掘調査部)に採用 納谷 守幸  
高野 学  
6月21日 事務補佐員(庶務部庶務課)に採用 福本 良子  
7月1日 飛鳥藤原宮跡発掘調査部主任研究官に

昇任 安田龍太郎  
平城宮跡発掘調査部史料調査室長に採用 綾村 宏  
10月20日 辞職  
2月1日 庶務部会計課長に昇任 滝本 正志  
東京国立文化財研究所庶務課長に転任 赤羽 鉦一  
庶務部庶務課長に配置換 笹山 保美  
松本 保之  
3月31日 辞職 泉 雄二

## Ⅷ 組織規定

### 文部省組織令 抜萃

昭和59年政令第127号  
昭和59年7月1日全部改正

#### 第108条

2 前項に定めるもののほか、文化庁に次の施設等機関を置く。

国立文化財研究所(前後略)

第114条 国立文化財研究所は、文化財に関する調査研究、資料の作成及びその公表を行う機関とする。

2 国立文化財研究所には、支所を置くことができる。

3 国立文化財研究所及びその支所の名称、位置及び内部組織は、文部省令で定める。

### 文部省設置法施行規則 抜萃

昭和28年1月13日文部省令第2号  
追加昭和43年6月15日文部省令第20号  
昭和45年4月17日文部省令第11号  
昭和45年4月12日文部省令第6号  
昭和49年4月11日文部省令第10号  
昭和50年4月2日文部省令第13号  
昭和51年5月10日文部省令第16号  
昭和52年4月18日文部省令第10号  
昭和53年4月5日文部省令第19号  
昭和53年9月9日文部省令第33号  
昭和55年4月5日文部省令第14号  
昭和55年6月25日文部省令第23号  
昭和58年10月1日文部省令第25号  
昭和59年7月1日文部省令第37号

#### 第5章 文化庁の施設等機関

##### 第4節 国立文化財研究所

第116条の9 国立文化財研究所の名称及び位置



は、次の表に掲げるとおりとする。

| 名 称        | 位 置    |
|------------|--------|
| 東京国立文化財研究所 | 東京都台東区 |
| 奈良国立文化財研究所 | 奈良県奈良市 |

第2款 奈良国立文化財研究所  
(所長)

第123条 奈良国立文化財研究所に、所長を置く。

2 所長は所務を掌理する。

(内部組織)

第124条 奈良国立文化財研究所に、庶務部、建造物研究室及び歴史研究室並びに平城宮跡発掘調査部及び飛鳥藤原宮跡発掘調査部を置く。

2 前項に定めるもののほか、奈良国立文化財研究所に、飛鳥資料館及び埋蔵文化財センターを置く。

(庶務部の分課及び事務)

第125条 庶務部に、次の二課を置く。

一 庶務課

二 会計課

2 庶務課においては、次の事務をつかさどる。

一 職員の人事に関する事務を処理すること。

二 職員の福利厚生に関する事務を処理すること。

三 公文書類の接受及び公印の管守その他庶務に関すること。

四 この研究所の所掌事務に関し、連絡調整すること。

五 この研究所の所掌に係る遺構及び遺物の保全のための警備に関すること。

六 前各号に掲げるもののほか、他の所掌に属しない事務を処理すること。

3 会計課においては、次の事務をつかさどる。

一 予算に関する事務を処理すること。

二 経費及び収入の決算その他会計に関する事務を処理すること。

三 行政財産及び物品の管理に関する事務を処理すること。

四 庁舎及び設備の維持、管理に関する事務を処理すること。

五 庁内の取締りに関すること。

(建造物研究室等の事務)

第127条 建造物研究室においては、建造物及び伝統的建造物群に関する調査研究を行い、並び

にその結果の公表を行う。

2 歴史研究室においては、考古及び史跡並びに歴史資料に関する調査研究を行い、並びにその結果の公表を行う。

(平城宮跡発掘調査部の六室及び事務)

第128条 平城宮跡発掘調査部に、考古第一調査室、考古第二調査室、考古第三調査室、遺構調査室、計測修景調査室及び史料調査室を置く。

2 前項の各室においては、平城宮跡に関し、次項から第六項までに定める事務を処理するほか、その発掘を行う。

3 考古第一調査室、考古第二調査室及び考古第三調査室においては、別に定めるところにより分担して、遺物(木簡を除く)の保存整理及び調査研究並びにこれらの結果の公表を行う。

4 遺構調査室においては、遺構の保存整理及び調査研究並びにこれらの結果の公表を行う。

5 計測修景調査室においては、遺構の計測及び修景並びにこれらに関する調査研究並びにこれらの結果の公表を行う。

6 史料調査室においては、木簡の保存整理及び調査研究、史料の収集及び調査研究並びにこれらの結果の公表を行う。

(飛鳥藤原宮跡発掘調査部の四室及び事務)

第129条 飛鳥藤原宮跡発掘調査部に、考古第一調査室、考古第二調査室、遺構調査室及び史料調査室を置く。

2 前項の各室においては、藤原宮跡及び飛鳥地域における宮跡その他の遺跡に関し、次項から第五項までに定める事務を処理するほか、その発掘を行う。

3 考古第一調査室及び考古第二調査室においては、別に定めるところにより分担して、遺物(木簡を除く)の保存整理及び調査研究並びにこれらの結果の公表を行う。

4 遺構調査室においては、遺構の保存整理及び調査研究、遺構の計測及び修景並びにこれらに関する調査研究並びにこれらの結果の公表を行う。

5 史料調査室においては、木簡の保存整理及び調査研究、史料の収集及び調査研究並びにこれらの結果の公表を行う。

(飛鳥資料館)

第130条 飛鳥資料館においては、飛鳥地域の歴

史的意義及び文化財に関し、国民の理解を深めるため、この地域に関する考古資料、歴史資料その他の資料を収集し、保管して公衆の観覧に供し、あわせてこれらに関する調査研究及び事業を行う。

(飛鳥資料館の館長)

第131条 飛鳥資料館に、館長を置く。

2 館長は、館務を掌理する。

(飛鳥資料館の二室及び事務)

第132条 飛鳥資料館に、庶務室及び学芸室を置く。

2 庶務室においては、飛鳥資料館の庶務、会計等に関する事務を処理する。

3 学芸室においては、次の事務をつかさどる。

一 飛鳥地域に関する考古資料、歴史資料、建造物、絵画、彫刻、典籍、古文書その他の資料の収集、保管、展示、模写、模造、写真の作成、調査研究及び解説を行うこと。

二 飛鳥地域に関する図書、写真その他の資料の収集、整理、保管、展示、閲覧及び調査研究を行うこと。

三 飛鳥資料館の事業に関する出版物の編集及び刊行並びに普及宣伝を行うこと。

(埋蔵文化財センター)

第133条 埋蔵文化財センターにおいては、次の事務をつかさどる。

一 埋蔵文化財に関し、調査研究及びその結果の公表を行うこと。

二 埋蔵文化財の調査及び保存整理に関し、地方公共団体の埋蔵文化財調査関係職員その他の関係者に対して、専門的、技術的な研修を行うこと。

三 埋蔵文化財の調査及び保存整理に関し、地方公共団体の機関その他関係の機関及び団体等の求めに応じ、専門的、技術的な指導及び助言を行うこと。

四 埋蔵文化財に関する情報資料の作成、収集、整理、保管及び調査研究を行い、並びに地方公共団体の機関その他関係の機関及び団体等

の求めに応じ、その利用に供すること。

(埋蔵文化財センターの長)

第134条 埋蔵文化財センターに長を置く。

2 前項の長は、埋蔵文化財センターの事務を掌理する。

(埋蔵文化財センターの内部組織)

第135条 埋蔵文化財センターに、教務室、研究指導部及び情報資料室を置く。

(教務室の事務)

第136条 教務室においては、研修の実施に関する事務を処理するほか、埋蔵文化財センターの庶務に関する事務をつかさどる。

(研究指導部の六室及び事務)

第137条 研究指導部に、考古計画研究室、集落遺跡研究室、発掘技術研究室、遺物処理研究室、測量研究室及び保存工学研究室を置く。

2 考古計画研究室においては、第133条第1号から第3号までに掲げる事務(他の室の所掌に属するものを除く)をつかさどる。

3 集落遺跡研究室においては、集落遺跡に関し、第133条第1号から第3号までに掲げる事務(遺物処理研究室、測量研究室及び保存工学研究室の所掌に属するものを除く)をつかさどる。

4 発掘技術研究室においては、遺跡の発掘技術に関し、第133条第1号から第3号までに掲げる事務をつかさどる。

5 遺物処理研究室においては、遺物の処理に関し、第133条第1号から第3号までに掲げる事務をつかさどる。

6 測量研究室においては、埋蔵文化財の測量に関し、第133条第1号から第3号までに掲げる事務をつかさどる。

7 保存工学研究室においては、遺跡の保存整備に関し、第133条第1号から第3号までに掲げる事務をつかさどる。

(情報資料室の事務)

第138条 情報資料室においては、第133条第4号に掲げる事務をつかさどる。



職員 (1985年7月1日現在)

| 所属     | 氏名       | 官職        | 担当         |
|--------|----------|-----------|------------|
|        | 坪井 清足    | 文部技官 所長   |            |
|        | 伊藤 省三    | 文部事務官 部長  |            |
| 庶務課    | 松本 健藏    | 文部事務官 課長  | 長 佐長       |
|        | 織田 信重    | 文部事務官 課長  | 補 係        |
|        | 森田 光治    | 文部事務官 警務員 | 警務員 長      |
|        | 岡田 博     | 文部事務官 警務員 | 警務員 長      |
|        | 八幡 雅子    | 事務補佐員     | 事務補佐員 (併任) |
|        | 戸 悦子     | 事務補佐員     | 事務補佐員      |
|        | 港 恵子     | 事務補佐員     | 事務補佐員      |
|        | 岩永 良子    | 事務補佐員     | 事務補佐員      |
|        | 福本 恵子    | 事務補佐員     | 事務補佐員      |
|        | 新本 宣代    | 事務補佐員     | 事務補佐員      |
|        | 中川 かよ子   | 事務補佐員     | 事務補佐員      |
|        | 中垣 睦美    | 事務補佐員     | 事務補佐員      |
| 西嶋 富美  | 事務補佐員    | 事務補佐員     |            |
| 部計課    | 赤羽 一夫    | 文部事務官 課長  | 長 佐長       |
|        | 福島 進     | 文部事務官 課長  | 補 係        |
|        | 藤本 健三    | 文部事務官 課長  | 補 係        |
|        | 西田 康史    | 文部事務官 課長  | 補 係        |
|        | 渡辺 重治    | 文部事務官 課長  | 補 係        |
|        | 山口 雅文    | 文部事務官 課長  | 補 係        |
|        | 小林 重子    | 事務補佐員     | 事務補佐員      |
|        | 前川 重子    | 事務補佐員     | 事務補佐員      |
|        | 菊元 敬博    | 事務補佐員     | 事務補佐員      |
|        | 西村 博美    | 事務補佐員     | 事務補佐員      |
|        | 浅井 正彦    | 文部事務官 課長  | 課長 (併任)    |
|        | 中西 建夫    | 文部事務官 課長  | 課長 (併任)    |
| 飯田 信男  | 文部事務官 課長 | 課長 (併任)   |            |
| 垣内 季子  | 文部事務官 課長 | 課長 (併任)   |            |
| 永田 康史  | 文部事務官 課長 | 課長 (併任)   |            |
| 渡辺 義和  | 文部事務官 課長 | 課長 (併任)   |            |
| 吉村 和子  | 文部事務官 課長 | 課長 (併任)   |            |
| 建造物研究室 | 岡田 英男    | 文部技官 室長   | 長 (取任)     |
|        | 高瀬 修一    | 文部技官 室長   | 長 (取任)     |
| 歴史研究室  | 頭立 清修    | 文部技官 室長   | 長 (取任)     |
|        | 本原 真保    | 文部技官 室長   | 長 (取任)     |

| 所属      | 氏名      | 官職      | 担当      |         |         |   |
|---------|---------|---------|---------|---------|---------|---|
|         | 岡田 英男   | 文部技官 部長 |         |         |         |   |
| 考古第一調査室 | 工藤 善通   | 文部技官 室長 | 長       |         |         |   |
|         | 松村 三之丞  | 文部技官 室長 | 長       |         |         |   |
|         | 金子 裕    | 文部技官 室長 | 長       |         |         |   |
|         | 八幡 扶桑   | 文部技官 室長 | 長       |         |         |   |
|         | 吉村 幹雄   | 文部技官 室長 | 長       |         |         |   |
|         | 石川 千恵子  | 文部技官 室長 | 長       |         |         |   |
|         | 考古第二調査室 | 辺 征夫    | 文部技官 室長 | 長       |         |   |
|         |         | 巽 淳     | 文部技官 室長 | 長       |         |   |
|         |         | 千嶋 剛信   | 文部技官 室長 | 長       |         |   |
|         |         | 考古第三調査室 | 山本 忠洋   | 文部技官 室長 | 長       |   |
|         |         |         | 山谷 光俊   | 文部技官 室長 | 長       |   |
|         |         |         | 花利 彦彦   | 文部技官 室長 | 長       |   |
| 発掘調査室   |         |         | 宮本 長二郎  | 文部技官 室長 | 長       |   |
|         |         |         | 松本 修一   | 文部技官 室長 | 長       |   |
|         |         |         | 山上 常一   | 文部技官 室長 | 長       |   |
|         |         |         | 野 邦     | 文部技官 室長 | 長       |   |
|         |         |         | 計測風景調査室 | 田中 哲真   | 文部技官 室長 | 長 |
|         |         |         |         | 高瀬 要一   | 文部技官 室長 | 長 |
|         | 村岡 宏則   |         |         | 文部技官 室長 | 長       |   |
|         | 史料調査室   |         |         | 綾村 義保   | 文部技官 室長 | 長 |
|         |         |         |         | 本崎 保己   | 文部技官 室長 | 長 |
|         |         | 寺野 和己   |         | 文部技官 室長 | 長       |   |
|         |         | 部       |         | 見野 啓三   | 文部技官 室長 | 長 |
|         |         |         |         | 上野 裕一   | 文部技官 室長 | 長 |
| 金子 利剛   |         |         |         | 文部技官 室長 | 長       |   |
| 高瀬 俊要   |         |         |         | 文部技官 室長 | 長       |   |
| 千嶋 剛信   |         |         |         | 文部技官 室長 | 長       |   |
| 森田 光治   |         |         |         | 文部技官 室長 | 長       |   |
| 岡田 博    |         |         | 文部技官 室長 | 長       |         |   |

| 所属    | 氏名     | 官職     | 担当 |
|-------|--------|--------|----|
| 飛鳥資料館 | 狩野久    | 文部技官部長 | 古  |
|       | 佐藤興文   | 文部技官室長 | 古  |
|       | 藤肥孝    | 文部技官室長 | 古  |
|       | 土清水真直  | 文部技官室長 | 古  |
|       | 井上直夫   | 文部技官室長 | 古  |
|       | 岩本圭輔   | 文部技官室長 | 古  |
|       | 木下正史   | 文部技官室長 | 古  |
|       | 西原正明   | 文部技官室長 | 古  |
|       | 菅大正    | 文部技官室長 | 古  |
|       | 村上詔一   | 文部技官室長 | 古  |
| 岩本深正  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 川越芳樹  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 加藤優修  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 立木龍太郎 | 文部技官室長 | 古      |    |
| 菅原正明  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 川越俊一郎 | 文部技官室長 | 古      |    |
| 安田龍太郎 | 文部技官室長 | 古      |    |
| 大岩圭健  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 木西三洋  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 大稻耕正  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 望月正治  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 吉川幸守  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 納谷守幸  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 高野守幸  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 小寺誠   | 文部技官室長 | 古      |    |
| 坪井清足  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 日高參夫  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 松田正典  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 米田三義  | 文部技官室長 | 古      |    |
| 乾雄春   | 文部技官室長 | 古      |    |
| 本藤清   | 文部技官室長 | 古      |    |
| 福井敏   | 文部技官室長 | 古      |    |

| 所属    | 氏名   | 官職     | 担当 |
|-------|------|--------|----|
| 飛鳥資料館 | 猪熊兼勝 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 小林一和 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 井上和人 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 大谷和子 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 藤沢一夫 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 田中琢  | 文部技官室長 | 古  |
|       | 東谷久夫 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 刀谷敏弘 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 宮崎弘美 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 佐原真  | 文部技官室長 | 古  |
| 飛鳥資料館 | 松沢亜生 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 山中敏史 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 町田真人 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 上原真人 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 西村康章 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 松井康章 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 沢田正昭 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 肥塚隆保 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 木全敬拓 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 伊東史太 | 文部技官室長 | 古  |
| 飛鳥資料館 | 岩本次郎 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 包国征治 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 伊東太史 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 中山繁治 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 杉田繁治 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 岩本次郎 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 包国征治 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 伊東太史 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 中山繁治 | 文部技官室長 | 古  |
|       | 杉田繁治 | 文部技官室長 | 古  |

